

令和元年度

事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業

1-1 経営サポート・新事業支援事業

(1) 経営実践セミナー等の開催

1) 「デジタルマーケティングセミナー」

デジタルデバイスやテクノロジーの進化により、「個」をターゲットとする時代のニーズに沿ったデジタルを接点としたマーケティング手法「デジタルマーケティング」についてのセミナーを開催した。

- ・実施日：令和2年2月28日
- ・講演：購買データからわかる「確実に」そして「すぐに」売る技術
～4,000万人の購買データを分析した元「楽天市場」プロデューサーが解説～
講師 (株)ダニエルズアーク 代表取締役社長 大原 昌人 氏
- ・参加者：32名

2) 「ヤマガタWebビジネス研究会」の活動支援

EC(電子商取引)をはじめWebを活用した新しいビジネスモデルを創出するコミュニティの場として設立した「ヤマガタWebビジネス研究会」において、専門家によるセミナーの開催や自主勉強会活動の支援を行った。

- ・会員数：25社

3) 産業支援機関等連携推進事業の開催

産業支援機関、金融機関等との連携協力によるビジネスセミナーや相談会を共催し、連携協力の特色を活かした企業支援を行った。

① 「デジタルマーケティングセミナー」(鶴岡信用金庫との共催) *前掲

② 「経営課題相談会」(鶴岡信用金庫との共催)

- ・実施日：令和2年3月4日
- ・参加者：13社

(2) 起業応援セミナー等の開催(創業支援事業者補助事業)

鶴岡市の創業支援事業計画に基づく創業支援事業者として、当地域における創業促進を図ることを目的に、各種起業セミナー及び夜間相談会を開催した。

1) 起業応援セミナーの開催

当地域における創業・起業意識を喚起し、起業マインドの醸成を目的に、先輩起業家を招聘し女性の起業をテーマとした講演とトークセッションを開催。

① 「女性のための起業応援セミナー 起業交流Café in エキイチ」

- ・実施日：令和元年11月18日
- ・内容：講演 好きなことを仕事に～起業という選択肢 はじめの一步～
講師：オルウィーヴ(同) 代表社員 竹下 香織 氏
- ・参加者：15名

② 「女性のための起業応援セミナー 特別講演会&交流会」

- ・実施日：令和元年12月15日
- ・内容：講演 女性の起業が働き方を変える～子連れ出勤という多様な就業スタイル～
講師 (有)モーハウス 代表取締役 光畑 由佳 氏

起業経験談&クロストーク

ゲストスピーカー LINK by mille 代表 池野 未来 氏

(有)モーハウス 代表取締役 光畑 由佳 氏

ファシリテーター ブライトライフコンサルタント 代表 齋藤 直美 氏

- ・参加者：17名

2) 起業マネジメント講座の開催

経営者として必要となる経営戦略、集客・販売促進や会計思考等について見識を深め習得することを目的に実践的な経営手法について学ぶ講座を開催した。

①「実践ネットショップ開業講座」(全6回/15時間)

- ・実施日：令和元年8月30日、9月6日、13日、20日、10月4日、11日
- ・講師：(資)そふと 代表社員 我孫子 勝広 氏
- ・参加者：5名

②「起業に必要な実務講座」(全2回/5時間)

- ・実施日：令和元年9月26日、10月3日
- ・講師：長谷川税理士事務所 所長 長谷川 泰規 氏
- ・参加者：24名

③「ビジネスプラン作成講座」(全2回/5時間)

- ・実施日：令和元年11月1日、8日
- ・講師：長谷川税理士事務所 所長 齋藤 直樹 氏
- ・参加者：12名

④「Web・SNSによる集客販促実践講座」(全2回/5時間)

- ・実施日：令和元年11月12日、19日
- ・講師：(資)そふと 代表社員 我孫子 勝広 氏
LINK by mille 代表 池野 未来 氏
- ・参加者：19名

⑤「経営に活かす会計講座」(全2回/5時間)

- ・実施日：令和元年11月28日、12月6日
- ・講師：長谷川税理士事務所 所長 長谷川 泰規 氏
- ・参加者：28名

⑥「小さな会社の劇的業務改善講座」(2.5時間)

- ・実施日：令和元年12月5日
- ・講師：(資)そふと 代表社員 我孫子 勝広 氏
- ・参加者：5名

3) 起業・創業夜間相談会の開催

起業・創業者(予定者)の日々の悩み・課題を解決に導き、円滑な事業活動の支援を目的に、日本政策金融公庫と連携して夜間の無料相談会を開催した。

- ・実施期間：令和元年5月～令和2年3月
- ・実施回数：16回
- ・相談者数：26名

(3) 改善指導アドバイザーによる製造業の生産改善相談・指導

1) ものづくり生産改善指導

生産改善担当者がものづくり企業を訪問し、生産現場での課題をヒアリングして改善に向けたアドバイス・指導を行った。

（「1-2(2)起業・ビジネス相談室・ものづくり革新支援」に記載）

(4) 地域企業による改善活動事例発表会の開催

各企業で日頃から取り組んでいる改善活動の事例発表を通じて、現場改善気運の醸成と企業間交流を図る目的で開催した。

「第12回私のかいぜん発表会」

- ・実施日：令和元年11月9日
- ・内容：地域企業による「かいぜん活動」の事例発表、交流会（発表企業7社）
- ・参加者：303名（41社）

1-2 起業家育成施設入居事業者・創業予定者等への経営相談・助言

(1) 起業家育成施設の入居状況（令和2年3月31日現在）

〔入居事業者〕 新規入居事業者2社

貸室	事業者名	代表者	業務内容
A 25㎡	HAYASAKAコーポレーション	早坂 良悦	設計・建設・不動産業
	ライフプランニングサービス(同)	佐々木 一広	総合保険代理店業
	ブライトライフコンサルタント	齋藤 直美	キャリアコンサルタント
B 15㎡	(株)WAKAZE	稲川 琢磨	日本酒製造・販売
	SEKAI GATE	佐藤 佑馬	越境EC事業

起業家育成のため、職員・コーディネーターが日頃から入居事業者とコミュニケーションを図り、それぞれの課題に対し側面的な支援を行っている。

(2) 起業・ビジネス相談室の運営

起業・ビジネス相談室「B-Support」において、「創業・起業」「ものづくり革新」「Webビジネス」の各支援をはじめ、事業者の販路開拓・商品開発、新たな事業への挑戦などの経営課題に対し、相談・助言サービスや販路開拓・ビジネスプラン作成支援など、地域中小企業・小規模事業者の成長・発展をサポートした。

- ・創業・起業支援 具体的な事業構想を持ち、創業・起業をめざす方への支援
相談人数：21名（うち特定創業支援事業2名）
- ・ものづくり革新支援 生産現場の改善・品質向上を図ろうとしている製造業への支援
相談件数：3社、企業訪問件数：6社
- ・Webビジネス支援 EC等販路開拓や売上アップをめざす企業等への支援
相談件数：359件（山形県よろず支援拠点庄内サテライト実績）

(3) コワーキングスペース鶴岡「エキイチ」の運営

当地域における起業の促進を目的に、起業家やクリエイター、フリーランス等のコミュニケーション・ネットワーク形成のオープンワークスペースとして、鶴岡市起業家育成施設内に開設したコワーキングスペースを運営し、利用者同士の交流・コラボなど、オープンな環境での起業家育成の推進を図った。

- ・登録会員数：74名
- ・総利用回数：950回（登録会員等921回、ドロップイン29回）
- ・特別講座：4講座、延受講者20名

1-3 企業間・産学交流連携促進事業

(1) 経営者フォーラムの開催

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、時勢に即したテーマによる経営セミナーを実施した。

- ・実施日：令和元年12月12日
- ・内容：「【事例から学ぶ】自動化工程構築のためのロボット導入のコツ」
事前検討から導入までの手順を事例で紹介及び協働型ロボットの実機操作体験。
ダイドー株式会社 ロボット事業部 東京営業技術部 課長 中村 清貴 氏
山形県工業技術センターの支援事業紹介
電子情報システム部ロボット技術科 専門研究員 阿部 泰 氏
- ・参加者：24名

2 産業人材育成事業

2-1 ものづくり中核人材育成事業（鶴岡市産業人材育成支援事業）

(1) 品質管理・生産改善研修の開催

品質の良い製品を安定的に生産するために有効な品質管理の手法や、生産管理、製造現場の改善等、生産性向上に関する講座を実施した。

- ①「品質管理基礎講座」
 - ・実施日：令和元年7月24日（6時間）
 - ・講師：QCサークル本部講師/指導員 石原 道明 氏
 - ・受講者：13名
- ②「品質管理実践講座」
 - ・実施日：令和元年8月22日（6時間）
 - ・講師：QCサークル本部講師/指導員 石原 道明 氏
 - ・受講者：11名
- ③「知恵と工夫・ローコスト改善セミナー」
 - ・実施日：令和元年9月11日（6時間）
 - ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
 - ・受講者：9名
- ④「Q・C・Dまるごと改善のポイント」
 - ・実施日：令和元年10月29日（6時間）
 - ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
 - ・受講者：2名
- ⑤「なぜなぜ分析・問題解決」
 - ・実施日：令和元年11月12日（6時間）
 - ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
 - ・受講者：21名
- ⑥「ヒューマンエラー対策セミナー」

- ・実施日：令和元年11月26日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：16名

⑦「5S推進研修」

- ・実施日：令和元年11月27日（6時間）
- ・講師：バリュー・プロダクツ 代表 三宮 直人 氏
- ・受講者：18名

⑧「よく分かるVA/VEの改善の進め方」

- ・実施日：令和元年12月3日（6時間）
- ・講師：生産改善アドバイザー 根岸 進 氏
- ・受講者：4名

2-2 職業能力開発講座事業（鶴岡市産業人材育成支援事業）

（1）職業能力開発講座の開催

次世代の地域産業を支える人材の確保と育成を図り、地域における職業能力開発及び経営人材の開発を目的に、職業に必要な技術、技能および知識を習得するための各種の教育訓練や研修を実施した。

1) 階層別講座（4講座）

①「職場リーダー研修」

- ・実施日：令和元年7月2日・3日 全2回（14時間）
- ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
- ・受講者：13名

②「中堅社員研修」

- ・実施日：令和元年8月20日・21日 全2回（14時間）
- ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
- ・受講者：14名

③「管理者研修」

- ・実施日：令和元年9月3日・4日 全2回（14時間）
- ・講師：リーダーシップ・コンサルティング(株) 代表取締役 西村 直哉 氏
- ・受講者：9名

④「若手社員ステップアップ研修」

- ・実施日：令和元年10月23日・24日 全2回（14時間）
- ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
- ・受講者：8名

2) 職能別講座（3講座）

①「機械工作法 ー工作機械と切削理論」

- ・実施日：令和元年6月1日・8日 全2回（12時間）
- ・講師：県立産業技術短期大学校庄内校 制御機械科准教授 津田 勇 氏
- ・受講者：7名

②「シーケンス制御基礎講座」

- ・実施日：令和元年9月18日～10月9日 全4回（8時間）

- ・講 師：鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 電気・電子コース 准教授 保科 紳一郎 氏
同校 教育研究技術支援センター 鈴木 大介 氏

- ・受講者：7名

③「機械保全技能検定準備講座」

- ・実施日：令和元年10月25日～11月30日 全3回（18時間）
- ・講 師：山形航空電子㈱ 松井 朗 氏（機械保全特級技能士）
- ・受講者：35名

3) ビジネス・スキルアップ講座（12講座）

①「データベース入門」

- ・実施日：令和元年6月3日～7月11日 全12回（30時間）
- ・講 師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
- ・受講者：6名

②「営業・セールス研修」

- ・実施日：令和元年6月11日・12日 全2回（12時間）
- ・講 師：カスタマーズアイ 代表 中村 俊雄 氏
- ・受講者：3名

③「女性社員キャリアアップ研修」

- ・実施日：令和元年6月20日（7時間）
- ・講 師：(株)日本マネジメント協会 山本 喜久江 氏
- ・受講者：26名

④「達成力強化研修」

- ・実施日：令和元年6月26日（6時間）
- ・講 師：(株)インソース 西尾 啓伸 氏
- ・受講者：15名

⑤「生産性向上研修」

- ・実施日：令和元年7月23日（6時間）
- ・講 師：(株)インソース 西尾 啓伸 氏
- ・受講者：15名

⑥「接客・接遇ブラッシュアップ研修」

- ・実施日：令和元年7月25日（7時間）
- ・講 師：(株)日本マネジメント協会 秋葉 喜浩 氏
- ・受講者：10名

⑦「OJT指導者研修」

- ・実施日：令和元年8月6日（7時間）
- ・講 師：(株)日本マネジメント協会 會田 慶宏 氏
- ・受講者：26名

⑧「リーダーシップ強化セミナー」

- ・実施日：令和元年9月10日（7時間）
- ・講 師：(一社)新潟県労働衛生医学協会 専務理事 大西 金吾 氏
- ・受講者：32名

⑨「EXCELマクロとVBAプログラミング」

- ・実施日：令和元年9月26日～11月11日 全12回（30時間）
- ・講師：(有)マルチソフト 代表取締役 工藤 良男 氏
- ・受講者：9名

⑩「ロジカル・コミュニケーション」

- ・実施日：令和元年10月16日（7時間）
- ・講師：リーダーシップ・コンサルティング(株) 代表取締役 西村 直哉 氏
- ・受講者：19名

⑪「入門！決算書の読み方使い方」

- ・実施日：令和元年11月9日（7時間）
- ・講師：東北公益文科大学 講師 松尾 慎太郎 氏
- ・受講者：16名

⑫「ヒューマンスキルアップ研修」

- ・実施日：令和元年11月19日（7時間）
- ・講師：(株)ひと組織研究所 代表取締役 田中 成子 氏
- ・受講者：22名

(2) 企業研修助成事業

中小企業が主体的に行う人材育成の取り組みを支援し、地域における人材の育成と産業の活性化を目的に、鶴岡市内の中小企業が研修を実施するための経費の一部を助成した。

- ・助成事業者：(株)サリバテック、(株)荘内日報社、(株)ひまわり

(3) 新社会人スタートセミナーの開催

4月就職予定の高校3年生を対象に、新しい職場への定着と早期離職防止をはかり、社会生活の基本知識、ビジネスマナー、基礎的職業能力、生活設計等を身につけるためのセミナーを開催した。

1)「新社会人の基礎講座」

- ・実施日：1回目／令和2年2月17日、2回目／2月18日（各2.5時間）
- ・講師：(株)メルサ 専務取締役 鈴木 奈智子 氏（キャリアカウンセラー）
- ・受講者：1回目／60名、2回目／121名

2)「コミュニケーション・スキルアップ講座」

- ・実施日：令和2年2月18日（2.5時間）
- ・講師：ワークショップリーダー 今田 由美子 氏
- ・受講者：123名

3)「実践的ビジネス・接客マナー講座」

- ・実施日：1回目／令和2年2月19日、2回目／2月20日（各2.5時間）
- ・講師：(株)荘内銀行 接遇インストラクター 須佐 恵美 氏
- ・受講者：1回目／69名、2回目／42名

4)「製造・生産現場の基礎講座」

- ・実施日：令和2年2月19日（2.5時間）
- ・講師：庄内地域産業振興センター 人材育成・生産改善チーフマネージャー 蓬田 邦彦
- ・受講者：82名

3 産学共同研究等促進支援事業

3-1 バイオクラスター形成促進事業（山形県バイオクラスター形成促進事業）

(1) 産学官共同研究コーディネート活動の実施

1) コーディネート体制整備事業

慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶應先端研)を中心とした学術研究機関、公設試験研究機関等の情報の収集や連携の強化に努め、県内企業を訪問してバイオ研究の成果や技術シーズを紹介するとともに、ヒアリングやアンケート調査により企業の課題やニーズの探索、新技術・新商品開発等の情報収集を行い、共同研究プロジェクト構築に向けたコーディネート活動を実施した。

- ・コーディネーター配置 2名
- ・訪問実績 県内企業：82社
大学・公設試等：11機関
行政・支援機関：72機関・団体

2) 先端バイオテクノロジー活用基盤強化事業

研究員を配置して慶應先端研の研究やバイオ技術事業化支援助成事業の一部について共同研究を支援する等、バイオ研究成果の活用をすすめる活動を実施した。

- ・研究員配置 3名
- ・研究支援 バイオ技術事業化支援事業に係る共同研究：11件

(2) 産学官研究交流会等の開催

バイオ研究成果を活用した産学官連携の取り組みを広め、県内企業と研究機関との新たな共同研究プロジェクトの創出や企業と研究者との交流促進、県民の理解醸成等を目的に研究交流会及びセミナーを開催した。

1) 研究交流会

林産業を成長産業にするために

～これからの特用林産物の高付加価値とバイオテクノロジーへの期待～

- ・実施日：令和元年11月22日
- ・内容：慶應先端研等の教育研究機関、県内公設試験研究機関と林産業関係者が林産業の付加価値化とバイオテクノロジー活用について意見交換する座談会
- ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター 大会議室
- ・参加者：48名

2) 研究発表会

[やまがたバイオサイエンスセミナー]

- ・実施日：令和2年2月7日
- ・内容：○基調講演 「鶴岡サイエンスパークの最新情報」
慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長 富田 勝 氏
○慶應先端研発バイオベンチャー企業の事業紹介
「本当なの？ 唾夜がん検査」
(株)サリバテック 取締役 杉本 昌弘 氏
「腸内環境評価と制御に基づく層別化医療・ヘルスケア」
(株)メタジェン 執行役員COO 村上 慎之介 氏
○慶應先端研の研究紹介

「メタボロミクスの食品・農林水産業への活かし方を探る」
 慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任講師 若山 正隆 氏

○共同研究事例発表

「山形県産エコフィードの利用による高機能鶏卵の開発」

(株)半澤鶏卵 代表取締役 半澤 清彦 氏

「庄内浜の地魚を使った水産練製品の製法とそのメタボローム開発」

(株)竜泉滝川 代表取締役 滝川 義朗 氏

慶應義塾大学先端生命科学研究所 研究員 小倉 立己 氏

・会 場：ホテルキャッスル（山形市）

・参加者：約130名

(3) 共同研究シーズ事業化支援事業

1) バイオ技術事業化促進事業

慶應先端研との共同研究や、その成果を活用して事業化等に取り組む県内企業等を対象に事業を公募し、研究開発事業費の一部を助成金交付により支援した。

・公募期間：平成31年4月19日～令和元年5月15日

・採択事業：11件、助成金総額 14,500千円

【シーズ探索型 採択9件】

	助成事業名	交付先	助成金額
①	メタボローム解析を活用した黒にんにくの高品質化及びその安定化	(株)ジオンファーム (寒河江市)	500千円
②	メタボローム解析等を活用した山形牛の肉質・機能性の向上	(株)和農産 (天童市)	500千円
③	メタボローム解析によるアカモクの商品開発と多目的利用の可能性探索	山形県漁協 (酒田市)	500千円
④	メタボローム解析による成分変化を見据えたキクラゲの栽培・加工方法の最適化の研究	(有)ティーズファクトリー (鶴岡市)	500千円
⑤	松ヶ岡地域におけるワイン用ブドウの栽培方法の最適化の研究	(株)エルサン (鶴岡市)	1,000千円
⑥	メタボローム解析による水産練製品の品質評価と製法の確立	(有)竜泉滝川 (鶴岡市)	1,000千円
⑦	飼料用米が豚肉の栄養機能性とおいしさに寄与する影響に関して	(株)平田牧場 (酒田市)	1,000千円
⑧	飼料変更による鶏卵の旨味成分・機能性成分等への影響の分析	(株)半澤鶏卵 (天童市)	1,000千円
⑨	メタボローム解析を活用した市場性の高い優れた米麴の開発	(株)アスク (山形市)	1,000千円

【事業化推進型 採択2件】

①	メタボローム解析を活用したイカ肝加工品の高度利用・製法の確立	(株)山形飛鳥 (酒田市)	2,500千円
②	メタボローム解析による高品質なトマト加工品開発と品質評価	(株)山本組 (鶴岡市)	5,000千円

2) バイオ関連産業成長促進事業

慶應先端研の研究成果を活用した新製品の販路拡大に取り組む県内企業や、事業拡大のために研究者等を新たに雇用する県内企業に対し助成金交付により支援した。

- ・公募開始：平成31年4月19日
- ・採択事業：3件、助成金総額 2,000千円

【販路開拓型 採択3件】

	助成事業名	交付先	助成金額
①	山形県産オニグルミを用いた機能性食品の普及と販路拡大	三和油脂(株) (天童市)	1,000千円
②	HMTの技術の認知度向上のための学会・展示会及びカタログ作成	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株) (鶴岡市)	800千円
③	学術・研究イベントや展示会を活用した新サービスの販路開拓	(株)メタジェン (鶴岡市)	200千円

(4) がんメタボローム研究推進支援事業

国立がん研究センターと慶應義塾大学先端生命科学研究所によるがんメタボローム共同研究を推進するため、鶴岡市先端研究産業支援センター内の国立がん研究センター鶴岡連携研究拠点・がんメタボロミクス研究室において実施する研究プロジェクト活動の支援を行った。

1) 事業推進体制

- ①がんメタボローム研究連携協議会の開催
 - ・開催日：令和2年1月24日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
- ②がんメタボローム研究推進委員会の開催
 - ・開催日：令和元年11月1日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター

2) 研究プロジェクトの推進

国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究所、庄内地域産業振興センターの3者で共同研究契約を締結し、2つの研究チーム(研究員4名、研究補助員3名配置)において、がんに関するメタボローム解析を416検体、解析は1,248件行った。

- ①代謝物解析研究(チームリーダー：牧野嶋秀樹)

発がんを誘導する代謝産物やがん細胞に特有な代謝産物・代謝経路を明らかにし、有効な新規治療法や創薬の開発につながる研究を推進する。
- ②がん遺伝子産物解析研究(チームリーダー：横山明彦)

がんの発症に関わるMYCというタンパク質と代謝の関係性を明らかにし、白血病等の新たな創薬、診断法の開発を目指す。

3) 外部機関との共同研究

【継続】

- ①(株)細胞科学研究所(本社/仙台市、生産工場/天童市)
 - ・研究課題：がんの代謝研究に必要な細胞培養用培地の研究開発
 - ・実施期間：平成30年7月1日～令和3年3月31日
- ②大日本住友製薬(株)(本社/大阪市)
 - ・研究課題：抗がん剤の適用拡大に関する研究
 - ・実施期間：平成31年3月1日～令和3年2月28日

【新規】

- ① 大日本住友製薬(株)(本社/大阪市)
 - ・研究課題：抗がん剤の新規探索研究
 - ・実施期間：令和元年7月1日～令和2年6月30日
- ② ミクロン精密(株)(本社/山形市)
 - ・研究課題：がん細胞およびがん動物モデルを用いる超音波治療効果の検証
 - ・実施期間：令和元年7月1日～令和3年3月31日
- ③ (一財)鶴岡市開発公社(鶴岡市)
 - ・研究課題：がん細胞と刺胞動物における核酸代謝および脂質代謝の比較研究
 - ・実施期間：令和元年7月1日～令和3年3月31日
- ④ 北海道大学大学院獣医学研究院(札幌市)
 - ・研究課題：イヌ腫瘍細胞の代謝に着目したPI3K/mTOR二重阻害剤獲得耐性機構の解明
 - ・実施期間：令和元年8月1日～令和2年3月31日
- ⑤ 福井大学医学部内科学(福井市)
 - ・研究課題：メタボローム解析を用いた腫瘍崩壊症候群関連代謝産物の分析と発症予測マーカーの同定
 - ・実施期間：令和元年10月16日～令和3年3月31日
- ⑥ 宮崎大学医学部腫瘍生化学分野(宮崎市)
 - ・研究課題：ATL特異的代謝機構に関する基礎的研究
 - ・実施期間：令和元年11月1日～令和3年3月31日
- ⑦ 国立長寿医療センター(愛知県大府市)
 - ・研究課題：がん化及び老化における細胞機能と代謝物の関係性
 - ・実施期間：令和2年3月1日～令和3年3月31日
- ⑧ 東京医科大学(東京都)
 - ・研究課題：がんにおける細胞機能と代謝物の関係性
 - ・実施期間：令和2年3月1日～令和3年3月31日

4) 論文掲載

- ① Journal of Visualized Experiments(米国ウェブ基盤の査読付き学術誌)
 - ・掲載日：令和元年6月9日
 - ・内容：培養細胞からの代謝物質抽出法に関する論文
- ② Lung Cancer (オランダの医学専門誌)
 - ・掲載日：令和元年8月6日
 - ・内容：肺腺癌における画像診断FDG-PETの数値と微小環境因子発現の相関を解析
- ③ Leukemia(米国の医学専門誌)
 - ・掲載日：令和元年10月24日
 - ・内容：ノックインマウスモデルによるメルカプトプリン感受性と遺伝子多型の関係性の解明
- ④ Molecular Cancer Research (米国癌学会が発行する専門誌)
 - ・掲載日：令和元年11月20日
 - ・内容：ゼブラフィッシュモデルを用いた癌細胞転移抑制効果を有する薬の探索

5) 学会発表

- ① 核酸代謝鶴岡カンファレンス(鶴岡市)

- ・会期：令和元年8月31日～9月1日
 - ・内容：がん細胞における核酸サルベージ経路の重要性(牧野嶋チーミーダー)
ゼブラフィッシュ肺を用いたがん細胞転移抑制効果を有する化合物の探索(中山研究員)
葉酸代謝拮抗薬投与による悪性胸膜中皮腫細胞株の代謝応答の違いとその評価(佐藤研究補助員)
肺小細胞がんにおいて薬剤耐性に関与するプリン代謝機構(丸山研究補助員)
- ② The 6th Cancer Epigenomics Symposium & Seminar in Hematologic Malignancies and Epigenetics(千葉市)
- ・会期：令和元年9月13日～14日
 - ・内容：“Replication of epigenetic profiles by abnormal transcriptional regulators causes leukemia”(横山チーミーダー)
- ③ 第78回日本癌学会学術総会(京都市)
- ・会期：令和元年9月26日～28日
 - ・内容：ゼブラフィッシュ肺を用いた転移抑制効果を有する化合物の探索(中山研究員)
シナモン抽出物のガン細胞転移抑制効果の検証(今野任意研修生)
- ④ 第5回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会(千葉市)
- ・会期：令和元年11月2日
 - ・内容：“Cinnamon Extract Suppresses Metastatic Dissemination of Cancer Cells through Inhibition of Aerobic Glycolysis”(中山研究員)
- ⑤ 第24回造血器腫瘍研究会(神戸市)
- ・会期：令和2年1月31日～2月1日
 - ・内容：白血病がん遺伝子産物が CpG リッチなプロモーターを活性化するメカニズム(横山チーミーダー)
HOXA9とMYCを基軸としたMLL白血病の分子機構(宮本研究員)
- 6) 成果を活用した地域振興の推進
- ① 全国の研究者向け「核酸代謝鶴岡カンファレンス」の開催
- ・実施日：令和元年8月31日～9月1日
 - ・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター
 - ・目的：核酸の代謝研究に携わっている各分野の研究者が集まり、最新の研究成果を基にした討論を通してこの研究分野の更なる発展、研究ネットワークを構築する。
 - ・内容：オープニング/落合淳志(国立がん研究センター先端医療開発センター長)
特別講演1/吉野純(Washington University School of Medicine)
特別講演2/佐々木敦朗(University of Cincinnati College of Medicine)
特別講演3/杉浦悠毅(慶應義塾大学医学部医化学教室)
セッション1/山内高弘(座長/福井大)、森田美穂子(福井大)、大橋紹宏(国立がん研究センター)、齊藤康弘(慶應先端研)
セッション2/村井純子(座長/慶應先端研)上野裕之(大鵬薬品)、笹沼博之(京都大学)、早坂 亮祐(慶應先端研)
セッション3/牧野嶋秀樹(座長/国立がん研究センター)、茂谷康(徳島大学)、高橋朋子(東京大学)

若手セッション/中山浄二(座長/国がん鶴岡連携研究拠点)、郭婧・馬
芸笑(慶應先端研)、佐藤雄三・丸山亜美(国がん鶴岡連
携研究拠点)

エンディング/中釜斉(国立がん研究センター理事長)

・参加者：66名

② 第4回NCC-TMCセミナーの開催

・実施日：令和元年5月27日

・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター

・テーマ：伝えるためのデザイン(美しさやカッコ良さとは異なるデザイン)

・講師：渡邊敏之(名古屋造形大学教授)

・参加者：33名

③ 第5回NCC-TMCセミナーの開催

・実施日：令和元年11月7日

・会場：鶴岡市先端研究産業支援センター

・テーマ：ケミカルバイオロジーが明らかにする生命の仕組み

・講師：半田宏(東京医科大学ケミカルバイオロジー講座特任教授)

今井剛(国立長寿医療研究センター老化制御研究部長)

横山明彦(国立がん研究センター・鶴岡連携研究拠点)

・参加者：24名

④ セミナー等への講師派遣

国内外で開催されたセミナー(中国廈門大学、四国がんセンター、製薬会社等6
団体)に講師として招聘されたほか、県内で開催された6回のセミナーでの講演を
行った。

3-3 戦略的基盤技術高度化支援事業における研究開発推進事業

国の補助金である戦略的基盤技術高度化支援事業補助金を活用し、研究開発及び事
業化を図る地域企業、研究機関と共同体を構成し、事業管理機関として研究開発の推
進を支援した。

1) 共同体：(株)飯塚製作所、(有)リンクテクノス、KMシステム工房、
慶應義塾大学先端生命科学研究所

テーマ：超高感度計測を可能にするキャピラリー電気泳動-質量分析用インターフェイスの開発
研究内容：慶應先端研が世界に先駆けて開発したキャピラリー電気泳動-質量分
析法(CE-MS)の測定感度向上のため、CE-MS用の新規インターフェイス
の研究開発を行う。従来法に比べ最大100倍の高感度測定を目指し、
スプレイヤーの量産化及びデバイスの高機能化のための技術開発に
取り組んだ。

研究期間：平成30年度～令和2年度

補助金額：28,215千円

2) 共同体：テクマン工業(株)、山形県工業技術センター

テーマ：形状評価及び外観検査機能を有するプラスチックペレット品質検査システム開発
研究内容：形状・寸法を均一化したペレット材の供給のため、プラスチックペ
レットに適した高速画像処理技術の考案による形状評価及び外観
検査機能を有する品質検査システムの研究開発に取り組んだ。

研究期間：令和元年度～令和3年度
補助金額：28,645千円

4 伝統工芸技術伝承・活用促進支援事業

4-1 伝統工芸技術保存事業

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援した。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業

「2019 つるおかお菓子フェス」を鶴岡菓子協同組合と共催した。

- ・開催日：令和元年10月5日
- ・会場：つるおか食文化市場 F O O D E V E R
- ・内 容：鶴岡の銘菓展示販売、お菓子づくり体験 他
- ・入場者：約700人

II 収益事業

1 施設管理運営事業

指定管理者として利用者の利便性と窓口サービスの向上等を心がけ、施設の効率的な管理運営を行った。

○庄内産業振興センター施設利用状況（マリカ西館：市民ホール等、マリカ東館：研修室等）

施設別 月別	マリカ西館				マリカ東館						合計
	ホール	大会議室	小会議室1	小会議室2	展示室	研修室1	研修室2	研修室3	研修室4	和室	
4月	1	4	0	0	1	8	13	2	11	1	41
5月	5	3	1	0	4	12	14	2	13	2	56
6月	4	6	2	0	2	14	23	19	9	3	82
7月	7	5	6	3	2	20	16	14	12	3	88
8月	2	5	2	0	3	12	15	10	10	3	62
9月	1	10	5	1	3	11	17	9	14	6	77
10月	4	9	3	0	2	16	20	22	13	2	91
11月	5	6	5	3	4	12	20	14	15	1	85
12月	2	5	2	1	6	16	19	5	13	2	71
1月	4	1	0	0	3	9	12	4	9	0	42
2月	9	12	4	4	11	20	21	12	16	5	114
3月	2	5	2	5	3	6	4	8	13	2	50
合計	46	71	32	17	44	156	194	121	148	30	859

III 法人運営事業

1 理事会・評議員会の開催状況

公益財団法人庄内地域産業振興センター定款第19条及び第37条に基づき、理事長が招集した理事会及び評議員会は次のとおりであり、それぞれ承認を得た。

- | | | |
|---------|---|--|
| 1) 理事会 | 第1回定時理事会
令和元年5月27日
出席理事 5名
出席監事 1名 | 議第1号 平成30年度 事業報告及び収支決算の承認について
議第2号 評議員会に提出する理事候補者名簿について
議第3号 令和元年度 定時評議員会の招集について |
| | 第1回臨時理事会
平成31年4月26日
決議の省略 | 議第1号 評議員会へ提出する理事候補者名簿について
議第2号 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| | 第2回臨時理事会
令和元年6月28日
決議の省略 | 理事長及び常務理事の選定に係る提案事項 |
| | 第3回臨時理事会
令和元年7月1日
決議の省略 | 議第1号 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| | 第4回臨時理事会
令和元年12月23日
決議の省略 | 議第1号 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| | 第2回定時理事会
令和2年3月23日
出席理事 5名
出席監事 2名 | 議第1号 令和2年度 事業計画書及び収支予算書の承認について
議第2号 給与規程の一部改正について
議第3号 評議員会へ提出する理事候補者名簿について
議第4号 評議員会へ提出する評議員候補者名簿について |
| 2) 評議員会 | 定時評議員会
令和元年6月28日
出席評議員 6名 | 議第1号 平成30年度 事業報告について
議第2号 平成30年度 収支決算の承認について
議第3号 令和元年度(平成31年度) 事業計画書及び収支予算書の報告について
議第4号 任期満了に伴う理事の選任について |
| | 第1回臨時評議員会
令和元年5月16日
決議の省略 | 議第1号 理事の選任について
議第2号 評議員の選任について |
| | 第2回臨時評議員会
令和元年7月30日
決議の省略 | 議第1号 評議員の選任について |
| | 第3回臨時評議員会
令和2年1月10日
決議の省略 | 議第1号 評議員の選任について |
| 3) 監事監査 | 令和元年5月16日 | 平成30年度 事業報告書・決算報告書の監査業務 |

2 評議員及び理事・監事の異動

<評議員>

- ・就任 令和元年 7月 山本 益生 (出羽森林組合長)
- 令和2年 1月 加藤 捷男 (鶴岡商工会議所会頭)

